

第28回いせはら市展 写真部門

入賞者

伊勢原市長賞	柴田 富洋	ドー	日光市内
伊勢原市議会議長賞	池田 克巳	夕立の後	板戸
伊勢原市教育委員会賞	曾我 博	暗夜光路	四日市
優秀賞 (風景・ネイチャー)	富樫 正一	思い出の場所で	愛知県
優秀賞 (風景・ネイチャー)	山口 一雄	歓喜の舞	東京都新宿区
優秀賞 (人物・スナップ)	青木 英雄	空舞う コイのぼり	厚木市
優秀賞 (人物・スナップ)	木下 朋子	ボクもいっしょに	自宅
審査員奨励賞 (風景・ネイチャー)	西 健爾	可憐に競う	平塚市 (花菜ガーデン)
審査員奨励賞 (風景・ネイチャー)	佐藤 隆	峠の夜桜	中井町
審査員奨励賞 (風景・ネイチャー)	江頭 良弘	宝珠	大山山頂
審査員奨励賞 (人物・スナップ)	森下 敦	カバさんの上には鳥がいる?	南アフリカ
審査員奨励賞 (人物・スナップ)	込山 定之	海中の丸ポスト	和歌山県すさみ町海岸
審査員奨励賞 (人物・スナップ)	金澤 雅義	ぼく達のお正月サミット	市内高森

入選者

秋山 浩行	富士の送迎	御殿場市川島田	迫田 哲郎	慈しみ育む	伊勢原市大山寺
秋山 浩行	黄金色に染まる	伊勢原市総合運動公園	迫田 哲郎	おとな散歩	東京都銀座
神戸 正江	絶景の旅	笛吹市八代	鹿生 あや子	薫風に泳ぐ	岡崎(平塚)
清水 拓也	親子の視点	阿夫利神社駅	松井 裕子	朝霧に包まれて	福島
清水 拓也	お先にどうぞ。	伊勢原駅	松井 裕子	新緑のひととき	平塚
森下 敦	さあ!お母さんについて来て	南アフリカ	高山 明照	冥想	足柄上郡中井町
穂積 守久	春の訪れ	秦野市	高山 明照	興味津々	青森市
穂積 守久	初夏の水光	山梨県	池田 克巳	黄葉の湖畔	震生湖
山口 勇	宮入り	伊勢原市三ノ宮	倉田 えり	桜の団らん	伊勢原運動公園
山口 勇	日和	伊勢原市	倉田 えり	神鹿の朝	春日大社
岡村 安浩	初秋の彩り	市内	沼田 勝子	干し大根	伊勢原市
岡村 安浩	朝日に輝く	市内	沼田 勝子	ばあちゃんの春	長野県
荒川 豊	鶴戸神宮例祭	宮崎県 日南市	石川 浩一	大都会の隙間から	東京都目黒区
込山 定之	拳式を終えて	箱根富士屋ホテル	石川 浩一	近未来感	川崎市
真野 勝	夕凧	神奈川県森戸海岸	浅田 靖久	雪あがりのケーブルカー	大山ケーブルカー-阿夫利神社駅
真野 勝	垂雪	埼玉県秩父市	柴田 富洋	糸	都立小山内裏公園

清水 咲季	新聞	横須賀市田浦	大室 幸子	ひと休み	新宿御苑
西 健爾	高原の春	上高地	金田 昭夫	climbing	中井町
和田 英明	満開桜の中 春風に吹かれるアオサギ	伊勢原市 (谷戸岡公園)	青木 英雄	ミンナ友人	横浜市
曾我 博	ピットロード	鈴鹿サーキット	相庭 幸子	花ざかりの散歩道	横浜市 江川せせらぎ緑道
富樫 正一	ワーイ、ヤマナンだぁ!	平塚市	相庭 幸子	春の彩りに誘われて	昭和記念公園
平野 百花	往古来今	天龍寺	大川 雅行	若き旅立ち	玉川
平野 百花	100%以上	専修大学ラグビー場	大川 雅行	超イケメン	玉川
木村 文明	ヤンバルクイナ	沖縄	飛田 繁男	陽春のシンフォニー	フランス
山口 一雄	夜雨にきらめく	東京都豊島区	飛田 繁男	夜明けげよ	高知県
阿部 一郎	八方池	長野県	木下 朋子	とまどい	自宅
阿部 一郎	渋田川	伊勢原市	江頭 良弘	引き水温む	小谷 青鬼
日高 龍博	かけこみ寺	東慶寺	小瀬村 一郎	元旦の読経	厚木市小野 祥雲山龍鳳寺
日高 龍博	桜も人も満開	新宿御苑	小瀬村 一郎	四つ葉 あった!!	県立花菜ガーデン
佐藤 隆	春流	平塚市	島田 雅裕	トワイライト エアポート	大阪国際空港
金澤 雅義	舞台袖、舞姫達の不安	中国・山海関	島田 雅裕	碧もみじ	花菜ガーデン

出品協力者

無鑑査

神戸 信義 観桜 厚木市飯山 第12回、第14回伊勢原市長賞受賞者

新城 英一 身代わりさんにタッチ! 鎌倉 第11回、第19回市長賞受賞者

池田 厚子 先ずは腹ごしらえ 震生湖 第10回、第21回伊勢原市長賞受賞者

実行委員

中村 隆成 友と 伊勢原

審査講評

《全体講評》

素晴らしい撮影技術とプリント力の作品が多数応募され、見る人を引きつける市展となりました。その中で入賞を勝ち取ったのは、撮影者の個性的な視点と感性豊かな作品でした。デジタル化とともに機材や情報の差が無くなる中で、写真がパーソナルな芸術性を付帯しているなら自分を前面に出す表現が一層大切になります。次回は、写真愛好家の眼で発見した伊勢原の新しい風景もぜひ見たいものです。期待します。

《伊勢原市長賞》

…柴田 富洋「ドオー」…

サングラスを持ち得意そうな子供のドヤ顔をスナップすることで、可愛さと力強さを表現することに成功しました。画面の半分以上を顔のアップにした画面構成は単純になりがちですが、黒いサングラスとその下に見える白い歯がいいアクセントとなり、画面を引き締めました。子供の甘さだけでなく人間としての表情までも引き出した感があります。素晴らしいポートレートです。

《伊勢原市議会議長賞》

…池田 克巳「夕立の後」…

日常の中に発見があると思わせてくれる写真です。「ああ、なんか良いなあ」と思った瞬間に、シャッターを押すことができる作者の感性が素晴らしいです。今後もその気持ちを大切に撮り続けたいと思います。

《伊勢原市教育委員会賞》

…曾我 博「暗夜光路」…

四日市の夜景を独自の視点で捉えています。一瞬なんだろう？と思う光の軌跡が面白いのです。見る人に、そう思わせることは写真の醍醐味の1つであると思います。この視点でシリーズ化をしてみても面白いと思います。

《優秀賞》

…富樫 正一「思い出の場所で」…

変わった構図で目をひく写真でした。人物の笑顔と風景が合わさって、柔らかさと暖かさを感じ、見た人がほっとさせられる写真だと思います。アルバムをめくっていて、思わず手がとまってしまったような感覚を受けました。

《優秀賞》

…山口 一雄「歓喜の舞」…

なんといっても爽やかな作品に仕上げることができたのは、二つの主役花と蝶を左右に配置した画面構成の見事さです。さらに、静止した花と羽がブレた蝶の静と動のコントラストも作品を一層高めています。

《優秀賞》

…青木 英雄「空舞う コイのぼり」…

今やブームとなった川沿いの鯉のぼりを地元で探したのが勝因です。観光客が押し寄せないだけに、泳ぐ鯉も河原で草花を摘む家族連れもカメラマンも、それぞれの自由さを楽しんでいるようです。

《優秀賞》

…木下 朋子「ボクもいっしょに」…

見る人が楽しくなる、とてもかわいい写真です。タイトルのつけかたもマッチしていて、細かいところですが、「ぼく」ではなく、「ボク」としているところが、写真における文字の重要性も伝わる作品です。

<p>《審査員奨励賞》 …西 健爾「可憐に競う」…</p>	<p>《審査員奨励賞》 …佐藤 隆「峠の夜桜」…</p>
<p>6×7判サイズで真上から狙った感性がいい。写っていない周りにもたくさんの花があり、群生する自然を感じさせます。これで、ピントの位置がもう少し広いと美しさが際立ち、同時に迫力まで出たでしょう。</p>	<p>おそらく桜のみのカットも撮影されていると思いますが、夜桜だけですと物足りなさを感じるところに、車のランプの軌跡が効いています。良い意味で、不気味さも感じる面白さがある写真です。</p>
<p>《審査員奨励賞》 …江頭 良弘「宝珠」…</p>	<p>《審査員奨励賞》 …森下 敦「カバさんの上には鳥がいる？」…</p>
<p>写真を撮るには運も必要であり、その時その場所にいるということ自体が難しいことも多いです。もしかしたら、作者にとっては、いつも当たり前のようにされていることかもしれませんが、その重要さが伝わる作品です。</p>	<p>本人の疑問をそのままタイトルにしたために、誰もが作品の前で足を止め鳥を探すでしょう。そこに撮影現場での作者の行動を追体験する仕掛けがありました。アフリカに行けない人々に不思議を届けるのも写真の魅力です。</p>
<p>《審査員奨励賞》 …込山 定之「海中の丸ポスト」…</p>	<p>《審査員奨励賞》 …金澤 雅義「ぼく達のお正月サミット」…</p>
<p>海中から届くメッセージ、それを考えただけでも夢が広がり、ファンタジーな雰囲気心が踊ります。ハガキを送る相手へのあたたかい気持ちを感じました。そして、なにより、その瞬間を撮っている作者も素敵です。</p>	<p>こんな笑顔溢れるサミットなら誰もが参加したくなるでしょう。お正月に久しぶりに集まっていた同士が直ぐに仲良くなれるのは、ゲームに限るのです。楽しい家族のスナップ写真に今という時代が写っています。</p>